

## 指定管理業務評価結果書

### 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市加茂町文化センター
(2) 指定管理者	所在地 津山市山北 520 名称 一般財団法人津山市都市整備公社 代表者 理事長 植月 優
(3) 公の施設の所管部署	津山市産業文化部文化課
(4) 指定期間	平成28年4月1日 ～ 令和3年3月31日
(5) 評価対象期間	平成31年4月1日 ～ 令和2年3月31日

### 2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	20,650人 (前年度17,152人)
(2) 事業の内容	<p>・施設管理運營業務及び自主文化事業等 (自主文化事業内容) おばけ屋敷(8/24・25)、ハロウィンイベント(10/27)、クリスマス会(12/22)、ピアノリレーコンサート(2/23) (共催事業) 加茂町文化祭</p> <p>・開館日数 331日(稼働日数 199日) ・年間稼働率 60.1%(前年度60.5%)</p>

### 3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	<p>総額 16,706千円(前年度16,242千円)</p> <p>指定管理料 14,281千円 負担金収入(加茂支所移転に係る負担金) 1,653千円 利用料金収入 340千円 自主事業収入 99千円 その他の収入 333千円</p>
(2) 支出 (指定管理者の支出)	<p>総額 16,706千円(前年度16,242千円)</p> <p>主な支出 人件費 6,868千円 光熱水費 3,678千円 修繕・消耗品費等 444千円 委託料(施設管理) 3,349千円 事業費 45千円 公租公課 786千円 その他 1,536千円</p>

### 4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<p>利用者の利便性向上及び施設管理の充実を図るため、意見箱を常設し、広く意見を求めた。自主事業等の際にもアンケート調査等を実施し、反省材料と今後の事業展開の参考にした。現況では、「利用に際しては、概ね満足している」との評価を受けている。</p> <p>&lt;アンケート調査の詳細&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっとPRをしてイベントを開催してほしい。</li> <li>・施設利用でスタッフが親切に対応してくれた。</li> <li>・ピアノの利用回数を増やしてほしい。</li> <li>・またイベントに参加したい。</li> <li>・その他、各イベントに対する感想・要望等。</li> </ul>
-----------------	---

<p>(2) 指定管理者の自己評価</p>	<p>市民の文化と福祉の向上に寄与するため、生涯学習推進の拠点施設として各種事業を実施した。</p> <p>&lt;事業内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域文化の向上と施設の活性化に努めた。</li> <li>・津山市加茂郷文化ふれあい交流施設運営委員会を開催し、地域の意見を取り入れるなど、事業実施に努力した。</li> <li>・10月末まで施設内に津山市加茂支所仮庁舎が開設されていたため、施設の利用が制限された。</li> <li>・施設の利用制限に伴い、小規模イベントを開催し、利用促進に努めた。</li> <li>・加茂町文化祭実行委員会等と文化祭を共催して、各種団体へ芸能発表会の協力を行い、利用者に対し文化・伝統芸能の発表、交流の場を提供した。</li> <li>・施設の稼働率を向上させるため、SNS等でイベントの情報発信を行った。</li> <li>・開館して20年以上が過ぎ経年劣化による雨漏り等、修繕箇所が目立ってきている。</li> </ul> <p>指定管理者として、業務計画書に基づき、安全で快適な施設利用を第一に業務を遂行し、適正かつ良好な管理であったと評価する。</p>
<p>(3) 市の評価</p>	<p>加茂支所建替えのため、平成30年10月から文化センターへ支所を移転したため、貸館業務へ影響があったと考えられる。そういった施設の利用制限のある中で、小規模イベントを開催した集客努力や、地域住民との交流事業の実施については一定の評価をする。今後は恒例のイベント以外でも施設の魅力を活かした自主事業を展開し、収益に繋がることを期待したい。</p>